



講座	日時・場所	費用・その他	申し込み
スポーツ・レクリエーション	夏休み将棋教室 子どもから大人まで、初心者から上級者まで楽しめる教室です。1日だけの参加もできます。 講安曇野市囲碁・将棋実行委員会	回7月29日(水)・30日(木) 10:00～16:00 場明科公民館講義室	費無料 申7月28日(火)までに電話で 問明科公民館 Tel62-4605
	カヌー体験教室 龍門洲公園の池で安全なカヌー体験をします。 講秋元悠祐さん(安曇水群)	回8月7日(金) 9:30～13:00 場龍門洲公園	費1,000円 (小学生未満無料) 定30人(先着順) 申7月30日(木)・31日(金)に 電話で 問明科公民館 Tel62-4605
自然・くらし	ふるさとたんけん隊① 明科の自然を知ろう 県水産試験場見学と竹で鉛筆立て作りをします。 講県水産試験場職員・ちくりんず(竹細工)	回8月3日(月) 9:30～15:30 場県水産試験場(集合)・ 明科公民館(解散)	対小学生(1・2年生は 保護者同伴) 費500円(昼食代込) 定20人(先着順) 持帽子、鉛筆、ものさし、エプロン、三角巾、マスク 申7月27日(月)・28日(火)に 電話で 問明科公民館 Tel62-4605
	松枯れ材を使ったイス作り教室 松枯れ病について学んだ後、親子で松枯れ材を使った30cm四方のイスを作ります。 講安曇野里山木工倶楽部の皆さん	回8月8日(土) 9:30～12:00 場穂高公民館講堂	対小学生以下と保護者 費500円(材料費) 定10組(先着順) 申7月30日(木)・31日(金)に 電話で 問穂高公民館 Tel82-5970
	スマホ相談室 基礎編第2回 スマホの基本的な操作、アプリの使い方などを学びます。 講公民館職員	回8月20日(木) 10:00～12:00 場明科公民館講義室	費無料 定15人(先着順) 持スマートフォン 申8月12日(水)・13日(木)に 電話で 問明科公民館 Tel62-4605
	和太鼓教室(全4回) 全身運動をしながら、和太鼓演奏の醍醐味を楽しめます。 講中村徹さん(日本太鼓財団公認指導員)	回8月22日・29日 9月5日・12日(各土曜日) 10:00～12:00 場穂高公民館講堂	対小学3年生以上 費各回200円 定15人(先着順) 申8月3日(月)・4日(火)に電 話で 問穂高公民館 Tel82-5970
音楽	作詞・作曲ワークショップ 第46回作詞作曲コンクールに向けて、作詞・作曲のコツを学びます。1日だけの参加も可能です。 講【作詞】穴戸勇一さん(清水中学校 教諭) 【作曲】中島加恵さん(作詞作曲コンクール審査委員)	回【作詞】7月31日(金) 【作曲】8月7日(金) 9:30～11:30 場豊科公民館大会議室	対小学生～中学生 費無料 定各10人(先着順) 持自作の詞または曲 申【作詞】7月29日(水)まで 【作曲】8月5日(水)まで いずれも電話で 問豊科公民館 Tel72-2158
	いいまちつくろうかい8月定例会 つながる歌声サロン お茶あり、歌あり、おしゃべりあり。ピアノ伴奏で思い切り歌える幸せを感じながら、健康づくりにつなげます。 講黒崎真実さん	回8月29日(土) 10:00～12:00 場明科公民館講堂	費300円 申不要 問明科公民館 Tel62-4605

明科うまいもん市

地元の農産物、銘品の販売、家族での遊び・ものづくり体験を行います。
また、ピアノの伴奏に併せて、童謡・唱歌を歌うサロンも開催します。
回8月29日(土) 9:00～13:00
場明科公民館講堂
費無料
申不要
問明科公民館 Tel62-4605



安曇野明科親睦ゴルフ大会

回8月26日(水)
場豊科カントリー倶楽部
対市内在住・在勤者・安曇野市出身者
費11,600円(セルフ・食事・参加費込)
対120人(先着順)
申7月31日(金)までに明科公民館へ申込用紙を直接
申込用紙は同館で入手できます
他キャディー付きの場合は費用に2,200円追加
問明科公民館 Tel62-4605

各種情報コーナー

夏のアルプス大冒険 ヒンヤリ爽快！
ウォーターパーティー
夏にピッタリな本格的水上アスレチックやニジマスのつかみ取りが体験できます。ヒマワリ迷路や県内最大級のサンパチェンスの水上花壇などのイベントが盛りだくさん。

期8月30日(日)まで
場国営アルプスあづみの公園
(堀金・穂高地区)

費要入園料

問国営アルプスあづみの公園
堀金・穂高管理センター
Tel71-5511

100歳までの元気を応援します
のどを鍛えて誤嚥性肺炎を予防
飲み込む力の低下によるムセや誤嚥がおこるメカニズムを解説し、のどの鍛え方(のどトレ)を実践します。

回8月1日(土)
14:00～15:10
場豊科公民館大会議室
講山中昇さん(所長・医師)

費無料
定100人

申不要
問安曇野メディア Tel73-5800

ピアノコンサート ショパンの午後
ピアニストの栗谷茂さんと高校2年生の西山裕也さんによるオールショパンのコンサートです。ショパンの生涯や楽曲の背景をわかりやすく紹介しながら全17曲を演奏します。

回8月9日(日)
14:00～16:30
場あづみ野コンサートホール

費大人2,000円
(学生1,000円)
定100人(先着順)

申右記2次元コード
申込みフォームから
問あわたにピアノ教室
Tel090-7224-7303



日本語 de スピーチ大会&対話会
今年もともに学び、働き、暮らしている外国人のみなさんの声に少し耳を傾けてみませんか。対話会では質問ができます。

回8月9日(日)
14:00～16:00
場穂高交流学習センター
「みらい」多目的ホール

費無料

申不要
問あづみの国際化ネットワーク
(AIN)代表 丸山さん
Tel090-1869-9547



小説『安曇野』を読もう！

第16回(最終回) 第5部終盤(その一七から二五) 大団円は碌山美術館

一七は「中村屋相馬夫妻の臨終まで書き終えた作者の僕は」で始まります。満を持して作者の臼井吉見が登場。筑摩書房の創業、松本五十連隊への招集、伐木隊長としての九十九里浜、昭和20年8月15日の思い出を振り返っていきます。

政治家や学者、文化人が次々と登場しながら持論を展開するのが『安曇野』の特徴であり、二一からはその真骨頂です。臼井は中野重治の小説『五勺の酒』を取り上げながら、天皇制や戦争責任を論じます。デイヴィッド・バーガミニの著作『天皇の陰謀』が引用されていることから、臼井に「あなたは戦争責任についてどう考えているのですか」と突きつけられているように感じます。

物語の最終盤、舞台は第一部冒頭と同じように安曇野へ。臼井が堀金の生家を訪問します。げんげ(れんげのこと)の花畑がなくなってしまうことに、「残雪の山々を背景に、げんげの花田のひろがった六月はじめの安曇野風景は、日本一と思って疑わなかった」と懐かしみます。

最後は碌山美術館。「中学校の当番らしい生徒が、館庭の落葉を掃いていた」という姿は、今の穂高東中学校に引き継がれています。臼井が「碌山美術館の名物男」と評した事務職員の横山拓衛さんが、ある有名な曲をオルガンで弾いている場面で壮大な物語は大団円を迎えます。

2千人超の人物による対話で展開された『安曇野』は、私たちに「対話せよ」と問いかけています。ご愛読ありがとうございました。

横山拓衛作の民話『なまくら観音』(平成7年「なまくら観音」版画刊行会)です。「あとがき」に画家の中村石浄さんが、この民話の誕生秘話を書いています。興味のある人は、市内図書館か碌山美術館までお越しください。



なまくら観音